



第 1376 回例会報告

平成26年8月21日(木)晴れ

会長挨拶

会長 吉澤邦雄

青年期の海外体験

本日は海外に長期にわたり留学された桑澤さんの卓話です。後ほど貴重な経験談をお話していただきますが、ここでは私自身の若いころの経験について少し話をします。と言いましても特に留学したということではありません。学生時代に経験した単なる海外旅行ですが、初めての旅行で経験した人の優しさについての体験談です。

今から40数年前、夏休みにアルバイトで貯めた僅かな金を持って一ヶ月ほど台湾旅行を行いました。当時はまだ海外旅行は今の様に一般的ではなく、近間の台湾といえどもツアー旅行があるわけではありません。大きなリュックを背負って晴美埠頭から船旅で沖縄へ、そこから初めての飛行機に乗って台湾へという行程が学生にとって一番安上がりでした。

台湾各地を回り旅の半ばに差し掛かったころ、体に異変が起こったのです。出発前に「台湾の蛇口から出る水は絶対飲んじゃだめだよ！」とよく言われていたのを、ついうっかり一口飲んでしまい

した。この結果はてき面で、強烈な腹痛と下痢が3日ほど。ほとんど物が食べられなくなってしまったのです。知り合いも居ない場末の安宿で独りぼっち。心細いことこの上ない状況の中で、救ってくれたのは偶然同宿していた現地の初老の電気屋さん。片言の日本語で「日本から来た学生さん大丈夫か？」と云って仕事を休んでまで心配する彼に促され薬屋へ。当時日本では禁止されていたキノホルム入りの胃腸薬を飲んで何とか下痢は収まりましたが、食欲はまったくありません。今度はこれを見かねた宿の主人(老婆)が「味噌汁飲むか？」と云って作ってくれた味噌汁の美味かったこと。何日振りかの食事で少しずつ体力を取戻し、その後、何とか台湾一周の旅を続け無事に戻って来ることができました。

僅か一ヶ月の経験ですが、本当に困った時に経験した人の優しさ、有り難さは、私にとって今でも大変貴重な財産になっています。

青年期における海外滞在は言葉では言い尽くせないほど多くの貴重な経験ができ、それが一生の財産

になると思います。今後も出来るだけ多くの青年に日本を飛び出して、貴重な経験を積んでもらいたいと思います。

■出席報告

会員数	38名
出席対象	38名
出席者数	32名
出席率	84.2%
前回修正	92.1%

■ニコニコBOX

4名	7,000円
累計	92,000円
目標額	60万円
達成率	15.3%

■今週のことば

おふくろの104歳の誕生日会を8月20日にやりました。順番を守りたいと思います。 海老原十三

ありがとうございました。私がお世話になっているお客様でお酒に目のない方にワインをお中元として届けていただいたところ「おまえは良い酒屋さんとお付き合いがあるな」とベタホメしていただき鼻高々でした。長崎酒店をよろしく。 高山 巖



◇幹事報告◇

第1376回例会

【理事会報告】

1) 例会について

09月04日(木) 1378

ガバナー補佐訪問例会 会長、幹事
例会終了後クラブ協議会。出席義務者は必ず
出席するように。万一出席できない時は副委員
長など代理出席を依頼してください

09月11日(木) 1379

委員長卓話 青少年奉仕委員

09月18日(木) 1380

ガバナー公式訪問例会 会長・幹事
例会終了後記念撮影。ネクタイ着用のこと

09月25日(木) 1381

30周年関連 30周年実行委員会
当日までの各委員会の進行状況により決定

2) 30周年関連

別紙予算案について検討、原案通り可決

9月11日を臨時総会とし、会員一人当たり1万
円の負担金とロータリー基金から280万円の取
り崩しを提案する。

諏訪湖浄化基金の取り崩しについては、社会
奉仕委員会から出る素案を元に取り崩しかどうか
及び金額を持ち回り理事会で決める。原則とし
て取り崩し額が少額の際は基金に手を付けな
い。

3) 第4回理事会について

9月25日木 午前11時 ぎん月

4) その他

(1) 8/28 日納涼例会への長野日報、市民新聞
招待は2000円会費を頂戴することとクラブ
会報高山委員長が連絡

(2) 地区大会10月18日19日 とりあえず理事
を参加登録するが、会員の参加についてはあ
らためてFAXを送り参加を促すとともに確認す
る。

(3) 27日～28日 第26回ライラ(飯田)

【受領文書】

1) 岡谷エコーRC、諏訪RCよりウィークリー

2) 米山便り

3) ぎん月さんより「自然に生き、自然に食べる」
講演開催チラシ

ロータリー交換留学生卓話

担当 国際奉仕委員会

本日は、米山奨学生の卓話でなく最近ロータリー
交換留学生としてフランスから帰国したばかり
の桑澤莉加さんのお話しをお聞きしました。若く
深刺とした桑澤さんのお話しは楽しく質問もたく
さん出て有意義な例会でした。



私は、国際ロータリー2600地区の交換留学生
として10ヶ月間フランスに留学していました。最初
はとても悩みましたが、このチャンスを逃したら、も
う二度とないことだと思い決断しました。

英語圏でないため、最初はとても苦労しまし
たが、得たものも本当に多いです。まず、私はフラン
ス語を話せるようになりましたし、現地の高校はも
とより、ほかの留学生と出会うことで多くの国に友
達ことができました。また、10ヶ月異国の地で過ご
したことにより自分に自信ができました。そして、何
より自分の世界が広がりました。今まで自分の国、
自分の生活、自分の基準でしか考えられなかった
ことが、もっと広く考えられるようになり、さらにほか
の国の文化を知ること、それらに興味を持つこと
ができるようになったのです。

留学を経験したことで、私の価値観は大きく変化
し、私の人生は大きく方向転換したと感じていま
す。

このようなプログラムを実施し、支えてくださっ
ているロータリアンの皆様に心より感謝申し上げま
す。私はこれからローテックスの一員として、皆様
の活動の一助となれるようがんばってまいりますの
でよろしくお願いいたします。